スタートガイド －すすぎ－

・初めてお使いになる前と長期間お使いにならなかった場合は、この操作を行ってください。
・何も操作しない状態が約10分続くと、オートオフ機能が働き自動的に電源がオフになります。
・この操作では、エコポッドは使用しないでください。

※詳しくは取扱説明書 P.6 ～ P.7 をご参照ください。

※さし込みプラグをコンセントにさし込んでください。

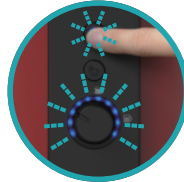
1. 水タンクに水を入れます

・MAX(最大) 水位目盛まで水を入れてください。

※純度の高い水 (純水・イオン交換水・蒸留水など) を使用しないでください。

2. 電源ボタンを押し、電源を入れます

※電源ボタンと抽出量目盛がゆっくり点滅し加熱を開始します。

※約3分で適温になり、電源ボタン・スタートボタン・抽出量目盛が点灯し、ブザーが『ピー・ピー・ピー・ピー』と鳴ります。

3. 計量カップをドリップトレーに置きます

※付属の計量カップの代わりに300mL以上の水が入る、耐熱性の容器でもかまいません。

4. エコポッドホルダーがセットされていることを確認します

・抽出ヘッドを開き、確認後閉めてください。

※抽出ヘッドを開閉すると、スタートボタンは点灯からはやい点滅に変わります。

5. 抽出量調整つまみを最大にセットします

・右へいっぱいに回してください。

6. スタートボタンを押し、すすぎを開始します

・はやい点滅の間にスタートボタンを押してください。
・抽出された水を捨て、手順3 ～ 6の操作を3回繰り返してください。

※水タンクの水が無くなったときは、手順1より行ってください。

2012/09　EP3-01

スタートガイド ー抽出ー

※詳しくは取扱説明書 P.8 ～ P.10 をご参照ください。

・何も操作しない状態が約10分続くと、オートオフ機能が働き自動的に電源がオフになります。

※さし込みプラグをコンセントにさし込んでください。

1. 水タンクに水を入れます

・MIN(最小) 水位目盛から MAX(最大) 水位目盛の間まで、水を入れてください。

※純度の高い水 (純水・イオン交換水・蒸留水など) を使用しないでください。

2. ドリップトレーの高さを調節します

・使用するカップの高さに合わせて調節してください。

※サーモマグなどの背の高いカップには、ドリップトレーを外してご使用いただけます。

3. 電源ボタンを押し、電源を入れます

※電源ボタンと抽出量目盛がゆっくり点滅し加熱を開始します。

※約3分で適温になり、電源ボタン・スタートボタン・抽出量目盛が点灯し、ブザーが『ピー・ピー・ピー・ピー』と鳴ります。

4. カップとエコポッドをセットします

・カップをドリップトレーの中央に置いてください。

・抽出ヘッドを開きエコポッドホルダーとエコポッドをセットしてください。セット後は抽出ヘッドを閉じてください。

※抽出ヘッドを開閉すると、スタートボタンは点灯からはやい点滅に変わります。

5. お好みの抽出量にセットします

※最小約70mL ～最大約200mLの間で無段階に調整できます。
目安として抽出量目盛の1目盛は約13mLです。

約140mL（コーヒーカップの目安） 約180mL（マグカップの目安）

6. スタートボタンを押し、抽出を開始します

・はやい点滅の間にスタートボタンを押してください。

※スタートボタンが点灯すると抽出完了です。

※抽出開始後「蒸らし」が10秒程度あるため、その間は飲料が抽出されませんが故障ではありません。

2012/09 EP3-01

UCC 上島珈琲株式会社

〒650-8577　神戸市中央区港島中町７丁目７番７号

2012/09
EP3-01

取扱説明書

UCC エコポッド抽出機
品　番　ＥＰ３

もくじ

ページ

お使いになる前に

使いかた

お使いいただく上で

このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございます

・取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
　お読みになった後は、いつでも取り出せるところに保証書とともに大切に保管してください。
・ご使用の前に１～２ページの「安全上のご注意」を必ずお読みください。
・この商品は一般家庭用、及び店舗のキッチン、事務所、ホテル、その他の住環境において使用することを目的としています。屋外では使用できません。
・この商品を使用できるのは日本国内のみです。海外では使用できません。
　For use in Japan only.

※この抽出機は「UCC ECO-POD(エコポッド)」の専用抽出機です。必ず規格にあったエコポッドをご使用ください。
　通常のレギュラーコーヒーやインスタントコーヒーなどもご使用になれませんので、ご注意ください。

安全上のご注意 必ずお守りください

あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

● 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を２つに区分しています

警告：死亡や重傷を負うおそれがある内容	注意：軽傷を負うおそれや物的損害が発生するおそれがある内容

● お守りいただく内容を図記号で説明しています

してはいけない「**禁止**」の内容	必ず実行していただく「**強制**」の内容

警告

● やけどに注意してください

● 排気口に手を触れない
・特に乳児には触らせないよう注意してください。（やけどの原因）

● 排水中・抽出中・抽出完了直後は抽出口に触ったり、顔などを近づけない
・特に乳児には触らせないよう注意してください。（やけどの原因）

● 水タンクふたは確実に閉める
・倒れたときにふたが開き勢いよくお湯が流れ出ます。
（やけどのおそれ）

● カップを置かずに使わない
（やけどの原因）

● 排気口をふきんなどでふさがない
（やけどのおそれ）
（ふたの変形・変色や故障の原因）

● 水タンクふたを勢いよく閉めない
・蒸気がふき出したり、お湯がふきこぼれるおそれがあります。
（やけどのおそれ）

● MAX（最大）水位目盛以上の水を入れない
・お湯がふきこぼれるおそれがあります。
（やけどのおそれ）

● 本体を抱きかかえたり、傾けたり、ゆすったりしない
・お湯が流れ出るおそれがあります。（やけどのおそれ）

● 電源コードやさし込みプラグの取り扱いに注意してください

● 定格 15A 以上・交流 100V のコンセントを単独で使う
・他の機器と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。（発火・火災の原因）
・延長コードも定格 15A 以上のものを単独で使用してください。

● さし込みプラグは根元まで確実にコンセントにさし込む
（感電・ショートによる発火・火災の原因）

● さし込みプラグに付いたほこりなどは、定期的に取り除く
・湿気などで絶縁不良となります。（絶縁不良による発火・火災の原因）
→ さし込みプラグを乾いた布で拭いてください。

● ぬれた手でさし込みプラグを抜きさししない
（感電の原因）

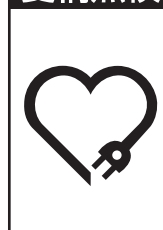
● 電源コードやさし込みプラグを破損するようなことはしない
・傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、熱器具に近づけたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。（感電・ショートによる発火・火災の原因）

● 電源コードやさし込みプラグが傷んでいたり、コンセントへのさし込みが緩いときは使用しない
（感電・ショートによる発火・火災の原因）

● 事故を避けるために守ってください

● 子供など取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない
（やけど・感電・けがの原因）

点検のお願い

愛情点検

安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検をおこなってください

このような症状はありませんか？		処置
・電源コードやさし込みプラグがふくれるなどの変形や、変色、損傷をしている ・電源コードの一部やさし込みプラグがいつもより熱い ・電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする ・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いニオイがする ・動作中、本体から異常な音がする	▶	さし込みプラグを抜いてご使用を中止してください。 故障や事故防止のため、使用せずにお買い上げの販売店または当社エコポッドカスタマーセンターにご連絡ください。

エコポッドカスタマーセンター

電話番号　フリーダイヤル 0120－887－445
受付時間　10：00～18：00
営業日　月～金（祝日年末年始を除く）

仕様

電　　　　　　　源	交流 100V　50/60Hz 共用
消　費　電　力	1000W
抽　出　方　式	ドリップ式
製品の大きさ	幅 約 26.2cm　奥行 約 15.8cm　高さ 約 24.4cm
製品の質量	約 1.6kg
水タンク容量	0.46L(水タンク最大水位目盛)
電源コード長さ	1.5m

※さし込みプラグをコンセントにさし込んだだけの消費電力は、約 0.2Wです。
※仕様は改善のため、予告なく変更することがあります。
※特定地域(高地、厳寒地など)では、所定の性能が確保できないことがあります。
※この製品は、電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
　海外で使用し故障した場合、アフターサービスや無償修理保証の対象外になります。

● 分解・修理・改造はしない
(火災・感電・けがの原因) → 修理は当社エコポッドカスタマーセンター (P.18) にご相談ください。

● 水につけたり、水をかけたりしない
(感電・ショートによる発火の原因)

● 異常・故障時にはただちに使用を中止し、さし込みプラグをコンセントから抜く
(発煙・発火・感電・やけど・けがのおそれ)
<異常・故障例>
・電源コードやさし込みプラグがふくれるなどの変形や、変色、損傷している。
・電源コードの一部やさし込みプラグがいつもより熱い。
・電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いニオイがする。
・動作中に本体から異常な音がする。
※当社エコポッドカスタマーセンター (P.18) へ点検・修理を依頼してください。

⚠ 注意

● 以下のような場所では使わないでください

● 不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使わない
(火災の原因)
● 火気の近くで使わない
(火災の原因)
● 壁や家具の近くで使わない
(蒸気で壁や家具を傷め、変色・変形の原因)

● さし込みプラグの取り扱いに注意してください

● さし込みプラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ずさし込みプラグを持って引き抜く
(感電・ショートによる発火の原因)

● 使用時以外はさし込みプラグをコンセントから抜く
(絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因)
● 部品の取り付け・取り外し・お手入れのときは、さし込みプラグをコンセントから抜く
(けが・やけどの原因)

● やけどやけがに注意してください

● カップなどを置いたまま、本体を動かさない
(やけどの原因)
● 使用中や使用後しばらくの間、本体を動かさない
(やけどの原因)
● 抽出中は抽出ヘッドを開けない
(やけどの原因)

● 使用中や使用後は本体などの高温部(抽出口・排気口など)に触れない
(やけどの原因)

● お手入れは冷めてから行う
(やけどの原因)

お願い

・水タンクに、水垢洗浄剤を除く水以外(お湯・ミルク・酒など)の液体を入れないでください。(故障、水タンク内の焦げ付き・腐食・フッ素加工のはがれの原因)
・長期間お使いにならないときは、水タンクおよび本体内部に水を残したまま放置しないでください。
(水が腐敗し、ニオイの原因) → P.11『排水』を参照していただき、排水を行ってください。
・凍結するおそれのある場所に保管する場合は、必ず水を完全に排水してください。(凍結による故障の原因)
・使用後はエコポッドホルダーを洗浄し、ドリップトレーは定期的に洗浄してください。
・純度の高い水(純水・イオン交換水・蒸留水など)を使用しないでください。水位センサーが水を検知できず、本機が正常に動作しません。また、水は常に新しいものを使用してください。
・抽出ヘッドを持って移動しないでください。(故障の原因)
・温度の低い場所に保管していた場合には、2 時間程あたたかい室内に本機を置いて温めてから使ってください。(本体内部の結露による故障のおそれ、抽出温度が低くなるおそれ)

各部の名称と使いかた

ふた開閉つまみ

● **水タンクふたを開閉するとき使用する**

開けかたと閉めかたは P.5『水の入れかた』参照。

抽出ヘッドロック解除ボタン

● **抽出ヘッドを開くとき使用する**

抽出ヘッドロック解除ボタンを押すと、抽出ヘッドが開く。

抽出ヘッド

● **抽出ヘッドを開いて、エコポッドおよびエコポッドホルダーの着脱を行う**

水タンク

ドリップトレー（着脱式）

お手入れするときに、分解できます

①上へ

②前へ

● **カップに合わせて、好みの高さに調節可能（3段）**

● **サーモマグなどの背の高いカップにはドリップトレーを外して使用可能（サーモマグなどの高さ目安 130mm まで）**

・**ドリップトレーの取り外しかた**

① ドリップトレー前方を上方に傾ける

② 前方に引き抜く

※ドリップトレー内部に水などが多く入っていると、傾けたときにこぼれますので、こまめに水などを捨ててください。

※抽出完了直後は、ドリップトレー内に熱いお湯が入っている場合がありますので、着脱は十分に冷えたことを確認してから行ってください。

・**ドリップトレーの取り付けかた**

本体溝にドリップトレーのフックを根元までさし込み、前方を押し下げる

※ドリップトレーを軽く引っ張り固定されていることを確認してください。取り付けが不完全ですと、カップを置いたときにドリップトレーが脱落し、カップの破損やけがの原因になります。

こんなとき	お調べいただくこと	直しかた	参照
抽出液に粉が混ざる	エコポッドが破れていませんか？	新しいエコポッドを使用してください	—
抽出された飲料が臭う	初めて使った場合や長期間保管した後に使っていませんか？	本体内部のすすぎを行ってください	P.6~7
排気口からお湯がふきこぼれる	水を MAX（最大）水位目盛以上いれていませんか？	水を MAX（最大）水位目盛以下に減らしてください	P. 5
水タンクの水中に乳白色・灰色の固形物の浮遊・沈殿がある	水の中に含まれるカルシウムなどのミネラル分によるものです（有害ではありません）	水タンク内を洗浄してください	P. 13
水タンクに乳白色・灰色のザラザラしたものが付着する	水の中に含まれるカルシウムなどのミネラル分によるものです（有害ではありません）	水タンク内を洗浄してください	P. 13
水タンク内に赤さび状や灰色の斑点がつく	水の中に含まれる鉄分によるものです（有害ではありません）	水タンク内を洗浄してください	P. 13
排水できない	スタートボタンを３秒以上押しつづけていますか？	スタートボタンを３秒以上押しつづけてください	P. 11
	抽出ヘッドがしっかり閉まっていますか？	抽出ヘッドをしっかり閉めてください	P.11

※以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときはただちに使用を中止し、当社エコポッドカスタマーセンター（P.18）にご相談ください。

※水タンク（フッ素加工）はご使用にともない傷んでくる場合があります。当社エコポッドカスタマーセンター（P.18）にご相談ください。

故障かな？と思ったとき

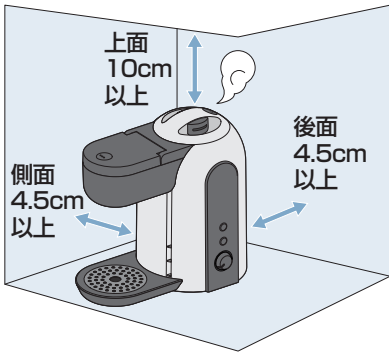
※お問い合わせや修理を依頼される前にお調べください。

こんなとき	お調べいただくこと	直しかた	参照
電源が入らない	さし込みプラグが外れていませんか？	さし込みプラグをコンセントにさし込んでください	P. 8
加熱しない	電源ボタンがはやく点滅していませんか？	水タンクの水が不足しています。水を補給してください	P. 5
	純度の高い水（純水・イオン交換水・蒸留水など）を使用していませんか？	水道水・ミネラル水に入れ換えてください	P. 5
水タンクふたが閉まらない	排気口の位置が抽出ヘッドの反対側になっていますか？	排気口が抽出ヘッドの反対側になるようにして閉めてください	P. 5
抽出ヘッドが閉まらない	エコポッドまたはエコポッドホルダーが正しくセットされていますか？	エコポッドまたはエコポッドホルダーを正しくセットしてください	P. 9
スタートボタンを受け付けない	スタートボタンがはやい点滅になっていますか？	抽出ヘッドを開閉し、スタートボタンをはやい点滅にしてから押してください	P. 9
	抽出ヘッドがしっかり閉まっていますか？	抽出ヘッドをしっかり閉めてください	P. 9
抽出できない	スタートボタンが消灯し、電源ボタンがはやく点滅していませんか？	水タンクの水が不足しています。水を補給してください	P. 5
	スタートボタンがはやい点滅になっていますか？	抽出ヘッドを開閉し、スタートボタンをはやい点滅にしてから抽出してください	P. 9
	抽出ヘッドがしっかり閉まっていますか？	抽出ヘッドをしっかり閉めてください	P. 9
	エコポッドまたはエコポッドホルダーが正しくセットされていますか？	エコポッドまたはエコポッドホルダーを正しくセットしてください	P. 9
抽出量が少ない	抽出量調整つまみが少量位置にありませんか？	抽出量調整つまみを多量方向（右方向）へ回して調整してください	P. 9
抽出温度がぬるい	室温の低い部屋で使用されていませんか？	一度お湯だけを抽出した後でご使用ください	P. 14
	カップが冷たくありませんか？	カップを温めてください	P. 14
抽出中に抽出口や抽出口以外からお湯が出る	抽出ヘッド内側のホルダーガスケットまたはノズルガスケットが外れていませんか？	ホルダーガスケットまたはノズルガスケットを取り付けてください	P. 3
	エコポッドまたはエコポッドホルダーが正しくセットされていますか？	エコポッドまたはエコポッドホルダーを正しくセットしてください	P. 9
	エコポッドホルダーの抽出口が詰まっていませんか？	エコポッドホルダーを洗浄してください	P. 12

● オートオフ機能について
切り忘れを防止するため、最終操作後約10分で自動的に電源がオフになります。

排気口

● 蒸気が出る

※やけどに注意してください。
※ご使用場所については下記をお守りください。
・前面と、側面の片一方は開放してください。（熱による変形・変色・火災を防ぐため）
・肩よりも高い位置に設置しないでください。（操作時に落下のおそれ）

電源ボタン

● 電源を入 / 切する

電源ボタンの、点灯・点滅（2種類）で本体の動作状態を表す。

点灯　はやい点滅　ゆっくり点滅

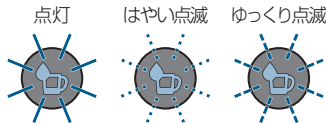
・抽出に関しての表示
点灯　　　　：適温状態
はやい点滅　：水タンクの水不足
　※約1分後に自動的に電源を切ります。
ゆっくり点滅：加熱中

・排水に関しての表示
はやい点滅　：排水中

スタートボタン

● 抽出を開始 / 停止する

スタートボタンの、点灯・点滅（2種類）で本体の動作状態を表す。

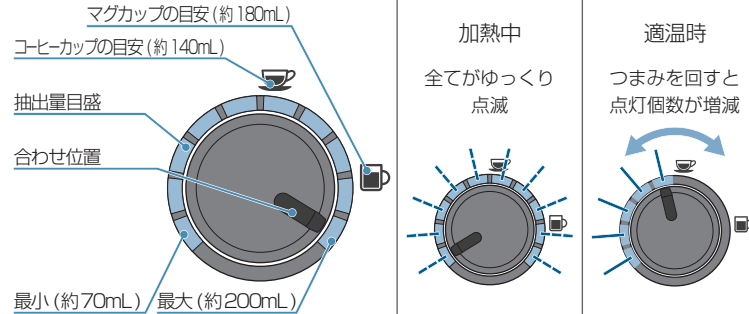
点灯　はやい点滅　ゆっくり点滅

・抽出に関しての表示
点灯　　　　：適温状態、エコポッドのセット待ち
はやい点滅　：ボタン操作待ち
ゆっくり点滅：抽出中

※点灯時は、スタートボタンを押しても何も動作しません。

・排水に関しての表示
はやい点滅　：排水中

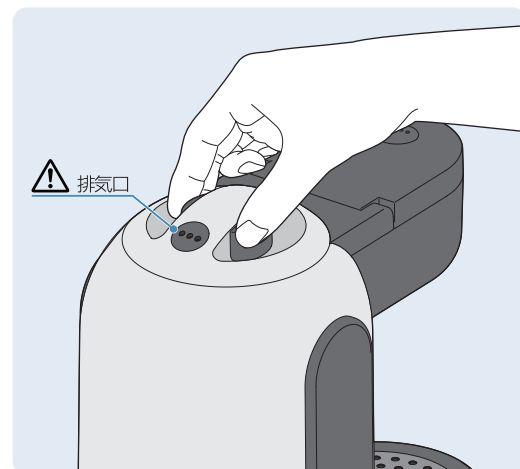
抽出量調整つまみ

● 好みの抽出量を無段階で調整可能

加熱中：10個全ての抽出量目盛がゆっくり点滅
適温時：合わせ位置に応じた個数の抽出量目盛が点灯
抽出量の目安：抽出量目盛の一目盛は約13mL刻みで点灯・消灯します

各ボタン・抽出量目盛の点灯・点滅の関係

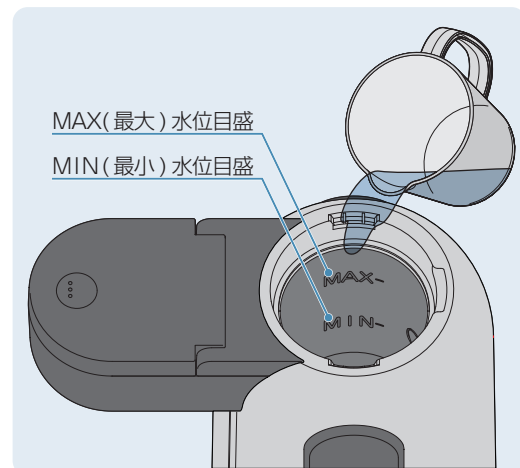
	抽出に関して				排水に関して
	加熱中	適温	ボタン操作待ち	抽出中	水タンクの水不足	排水中
電源ボタン	ゆっくり点滅	点灯	点灯	点灯	はやい点滅	はやい点滅
スタートボタン	消灯	点灯	はやい点滅	ゆっくり点滅	消灯	はやい点滅
抽出量目盛	ゆっくり点滅	点灯	点灯	点灯	消灯	消灯
		抽出ヘッドを開閉すると、ボタン操作待ち（右図）の状態になります。	この状態で約5分間何も操作しないと、点滅が点灯に変わります。		約1分後に自動的に電源を切ります。	

水の入れかた

- 水垢除去剤を除く水以外の液体 (お湯・ミルク・お酒など) を入れないでください。(故障、水タンク内の焦げ付き・腐食・フッ素加工のはがれの原因)
- 純度の高い水 (純水・イオン交換水・蒸留水など) を使用しないでください。水位センサーが水を検知できず、本機が正常に動作しません。(故障ではありません)
- 使っているうちに、水タンク内に乳白色のザラザラしたものが付着する場合があります。これは、水分中のミネラル成分が付着したものです。P.13 の『お手入れ』を参照していただき、こまめにお手入れしてください。

1. 水タンクふたを開ける

①「ふた開閉つまみ」をつまむ
② つまんだまま引き上げ、ふたを開ける

⚠ 注意

・ふた開閉時は蒸気に注意してください。(やけどのおそれ)
・排気口の上に手がこないようにしてください。
・加熱中や加熱完了直後は水タンクふたを開けないでください。

2. 水タンクに水を入れる

・付属の計量カップまたは別の容器で、MIN(最小) 水位目盛から MAX(最大) 水位目盛の間まで水を入れる

※MIN(最小) 水位目盛では、1 杯分の抽出ができます。

お願い

・水道の蛇口から直接水を入れないでください。
(本体内部に水が入り故障の原因)
・本体および操作部に水がかからないように注意してください。
(本体内部に水が入り故障の原因)
・MAX(最大) 水位目盛以上、水を入れないでください。
(排気口や本体上部からお湯がふきこぼれやけどの原因)

3. 水タンクふたを閉める

・排気口が抽出ヘッドの反対側になるようにして、ふたを真下に押し込む

※両側のふた開閉つまみが「カチッ」と音がするまで確実に押し込んでください。

⚠ 注意

・ふた開閉時は蒸気に注意してください (やけどのおそれ)
・排気口の上に手がこないようにしてください。
・加熱中や加熱完了直後は水タンクふたを開けないでください。

お願い

・水タンクふたを勢いよく閉めないでください。
(排気口より蒸気が噴出し、手などのやけどの原因)
・ふたが完全に閉まっていることを確認してください。
(お湯が漏れてやけどのおそれ)

ワンポイントアドバイス

● エコポッドのバリエーション

多彩な飲料のバリエーションをご用意しています。
お好みに合わせて選択してください。

2012 年 9 月時点		
	コーヒー類	6 種
	紅茶	1 種
	緑茶	1 種
	中国茶	1 種

● 自動蒸らし機能

本機には、コーヒーなどをおいしくお召し上がりいただくため、自動蒸らし機能を採用しています。
抽出開始後、お湯をエコポッドに適量注入した後に、一時お湯の注入を停止し“蒸らし”を行い、再びお湯の注入を継続します。

● 抽出温度が低いと感じたら

抽出された飲料が飲み頃の温度になるように設定されています。そのためエコポッドから抽出された飲料の温度は約 8 5 ℃です。しかし、エコポッドや飲料を受けるカップの温度、室温などにより飲料の温度が低下する場合があります。
室温が低い場所でご使用する際は、飲料を抽出する前にエコポッドをセットせず、一度お湯だけを抽出してください。
このとき、使用するカップにお湯を抽出すれば、カップも温められ飲料の温度低下を防ぐことができ、おいしくお召し上がりいただけます。

● 味が薄いと感じたら

本機では、抽出量調整つまみを標準抽出量 (約 140mL) に設定したときに、ちょうど良い濃さの飲料が抽出されるように設計されています。
薄いと感じた場合は、抽出量調整つまみを少量方向 (左方向) に回し抽出量を調整しお好みの濃さでお召し上がりください。

● 使用する水

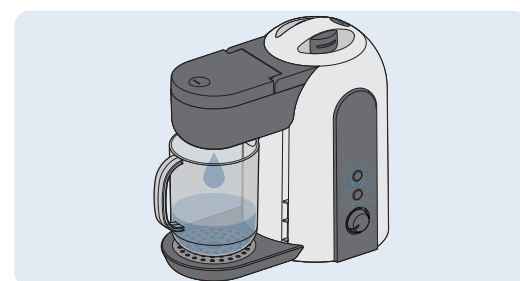
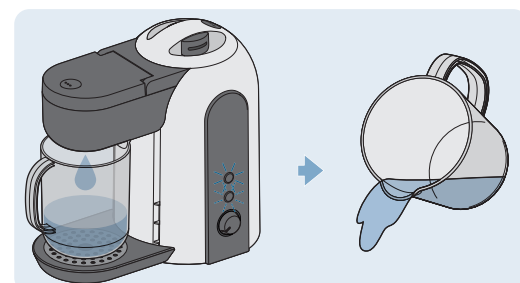
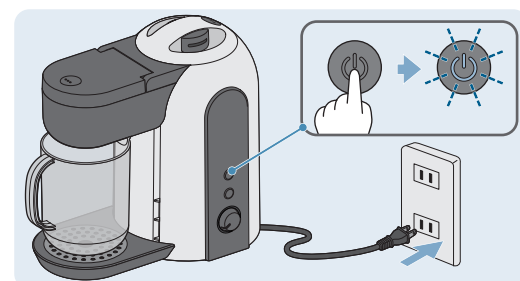
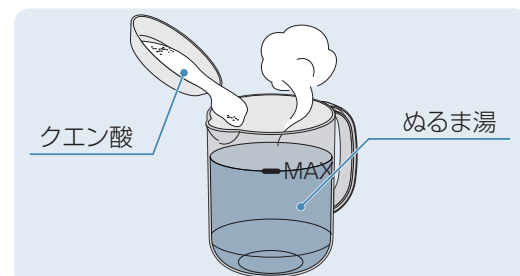
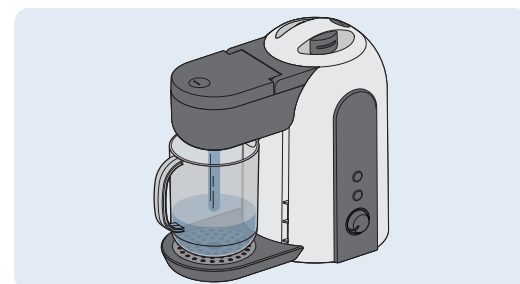
コーヒーをおいしくいれるために使用する水は、一般的に軟水が良いと言われています。
一般の水道水や軟水のミネラルウォーターをお使いください。ミネラル分の含有量の多いヨーロッパ産のミネラルウォーターは硬水です。
(硬水を使用すると本体内部にミネラル分が水垢として残りやすくなります)

● 一度使用したエコポッドは再使用しないでください

抽出された飲料の味の保証ができませんので、ご使用にならないでください。

お手入れ

● 本体内部の洗浄

※使っているうちに、水に含まれるミネラル分（カルシウム・マグネシウムなど）が本体内部の水管やボイラーに付着します。これは、水垢と呼ばれるもので人体には無害ですが、抽出性能を低下させますので定期的に洗浄してください。
※6ケ月毎に洗浄を行うことが一般的ですが、水質により水垢の付き具合が異なります。ミネラル分の多い水（特に硬水と言われるヨーロッパ産のミネラルウォーター）は水垢が付きやすくなります。

1. 排水する

・本体内部に水が入っている場合は排水を行う
（P.11『排水』参照）

2. 洗浄液の準備

① 市販の電気ポット洗浄用クエン酸 10g～15g とぬるま湯を付属の計量カップに MAX 表示まで用意する
② ①を混ぜ合わせ、洗浄液を作り、水タンクに入れる

※市販の洗浄剤は製造メーカー毎に溶かす水の量が異なります。洗浄剤の説明書に記載されている指示に従ってください。
※水タンクの MAX（最大）水位目盛以上入れないでください。

3. 電源を入れる

① さし込みプラグをコンセントにさし込み、電源ボタンを押す（電源ボタンと抽出量目盛が同時にゆっくり点滅し加熱が開始される）
② 電源を入れた状態でそのまま 4 時間放置する

※約 10 分でオートオフ機能が動作し電源がオフになりますが、そのまま放置してください。

⚠ 注意

・洗浄中に誤ってコーヒーなどの抽出操作をしないように注意してください。

4. 洗浄液を抽出

① 電源を入れる
② ドリップトレーの中央に付属の計量カップを置く
③ 適温になったら、スタートボタンを押し抽出する
④ 計量カップに抽出された洗浄液を捨てる
⑤ 水タンクの洗浄液が無くなるまで抽出を繰り返す
⑥ 最後に抽出された洗浄液の中に水垢などの固形物が入っていないか確認する

水垢などの固形物が混ざっているとき

洗浄が不十分ですので、水タンクに洗浄液の代わりに水を入れて水垢が出なくなるまで洗浄を繰り返してください。→ 手順 3～4（ただし、手順 3 の②の放置時間は不要です）

水垢などの固形物が混ざっていないとき

洗浄完了です。→ 手順 5

5. すすぎ

本体

① すすぎを行う （P.6『初めてお使いになる前のすすぎ』参照）

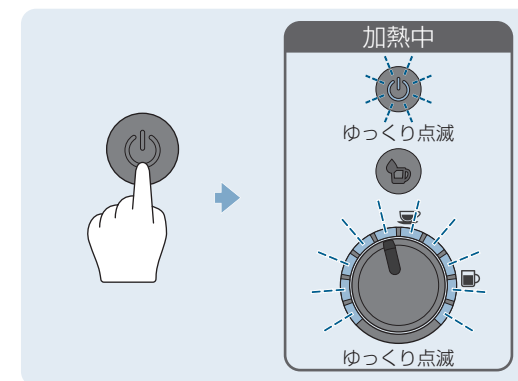
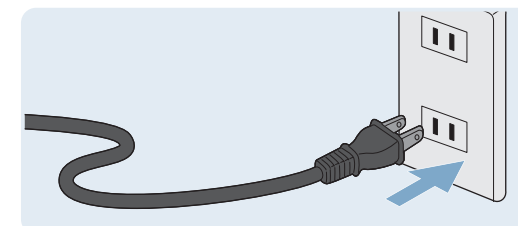
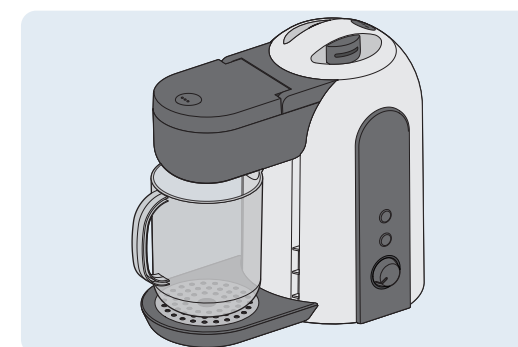
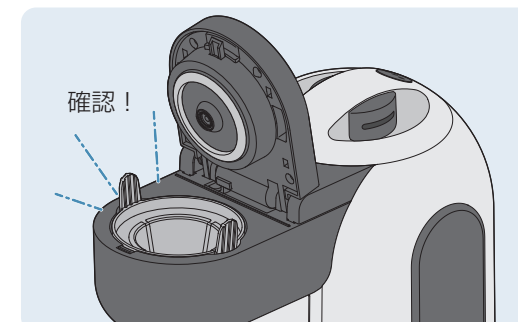
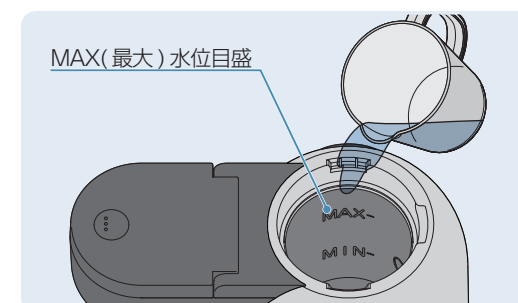
※クエン酸のニオイが気になるときは、すすぎを繰り返してください。

② 使用後はさし込みプラグをコンセントから抜く

計量カップ

水でよくすすぎ、乾かして保管する

初めてお使いになる前のすすぎ

※長期間お使いにならなかった場合も、この操作を行ってください。
※この操作では、エコポッドは使用しないでください。

1. 水タンクに水を入れる

・MAX（最大）水位目盛まで水を入れる
（P.5『水の入れかた』参照）

2. エコポッドホルダーがセットされていることを確認する

① 抽出ヘッドロック解除ボタンを押して抽出ヘッドを開ける
② エコポッドホルダーがセットされていることを確認する
③ 確認後は、抽出ヘッドを閉じる

3. 付属の計量カップをドリップトレーの中央に置く

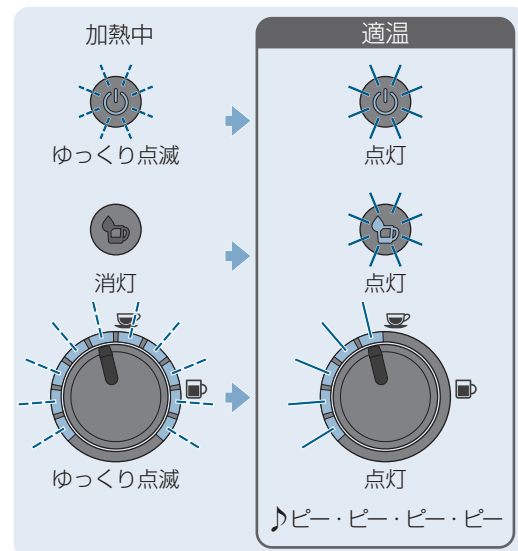
※付属の計量カップの代わりに 300mL 以上の水が入る耐熱性の容器でもかまいません。

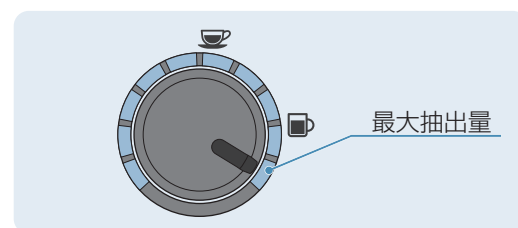
4. さし込みプラグをコンセントにさし込む

5. 電源ボタンを押す

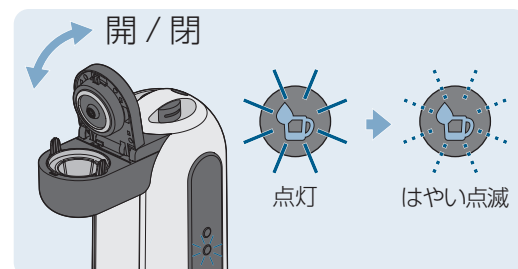
・電源ボタンと抽出量目盛が同時にゆっくり点滅する

※電源ボタンだけがはやく点滅しているときは、水タンクの水が不足しています → 再度、手順 1 を行ってください。

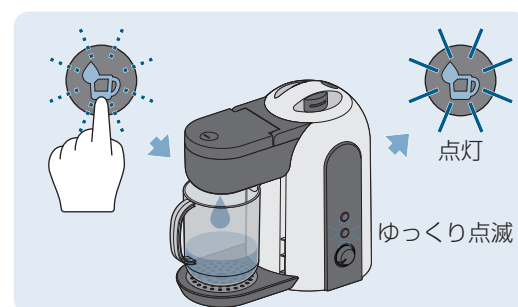
初めてお使いになる前のすすぎ（つづき）

6. 適温になると電源ボタン、スタートボタン、抽出量目盛が点灯し、ブザーが『ピー・ピー・ピー・ピー』と鳴る

※適温になるまでの所要時間は約３分です。

最大抽出量

7. 抽出量調整つまみを最大抽出量（約 200mL）にセットする

・抽出量調整つまみを右へいっぱいに回す

8. 抽出ヘッドを開閉する

・スタートボタンが点灯からはやい点滅に変わる

※スタートボタンがはやい点滅の状態で**約５分放置すると、再び点灯に変わりスタートボタンを押しても反応しなくなります。**そのときは **再度、抽出ヘッドを開閉してください。**

9. スタートボタンを押す

① スタートボタンが、はやい点滅の間に押す
② 抽出が始まり、スタートボタンがゆっくり点滅する
③ 抽出が完了するとスタートボタンが点灯に変わる

※抽出が開始されると、一度お湯が出たあとで蒸らし動作のため 10 秒程度抽出が停止し、再び抽出が開始されます。（故障ではありません）

10. 抽出されたすすぎ水を捨てる

⚠ **注意**

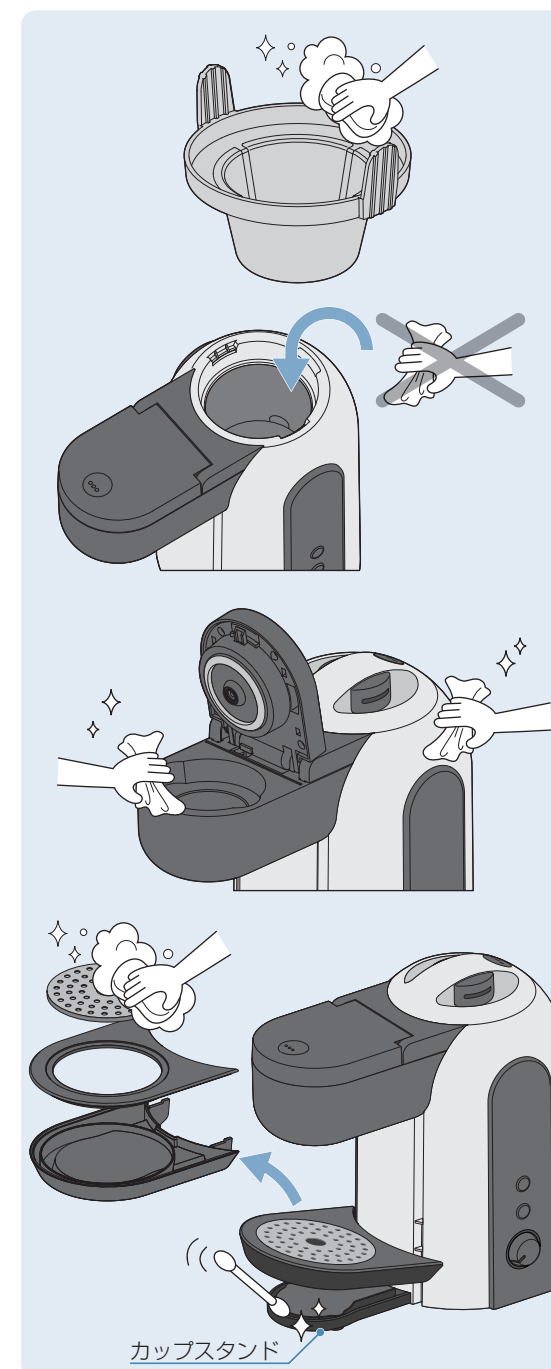
・容器およびすすぎ水は大変熱くなっていますので注意してください。（やけどのおそれ）

11. 8 ～ 10 の操作を３回繰り返す

※電源ボタンがはやく点滅し、その他の表示が全て消灯のときは水が不足していますので補給してください。水の補給後は再度手順５を行ってください。

お手入れ

● 本体外部

※さし込みプラグをコンセントから抜き、各部が十分に冷めてから行ってください。
※台所中性洗剤を使用する時は、薄めて使用してください。
※食器洗い乾燥機、食器乾燥機、熱湯は使用しないでください。
（変形や故障の原因になります）
※漂白剤・ベンジン・シンナー・アルコールは使用しないでください。
（割れや変色・印刷のはがれなどの原因になります）
※磨き粉・たわし・スポンジの硬いナイロン面は使用しないでください。
（表面が傷つきます）

エコポッドホルダー

① エコポッドホルダーを本体から取り外す。
② 薄めた中性洗剤で洗浄する。
③ 洗剤で洗浄した後は、水洗いとすすぎを十分に行って洗剤を完全に洗い流す。
④ 水分を拭き取るか、十分に乾かす。

水タンク・水タンクふた

水タンクふた

● 硬く絞ったふきんで拭く。
※丸洗いはしないでください。
（内部に水が入り故障やさびの原因になります）

水タンク

● 定期的に水垢除去剤を使用し洗浄する。（P.13『お手入れ』参照）
※ふきんなどで内部を拭かないでください。水タンク内部の水温センサー棒や水位センサー棒を損傷するおそれがあります。（故障の原因）

乳白色、灰色などのザラザラしたものがセンサー棒や水タンク内部に付着しているとき。

抽出ヘッド内部

● 硬く絞ったふきんで拭く。

本体

● 硬く絞ったふきんで拭く。

ドリップトレー・カップスタンド

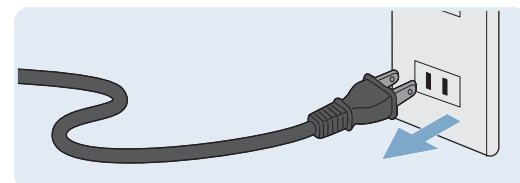
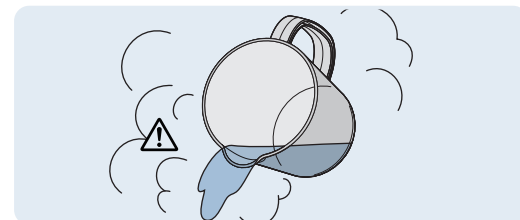
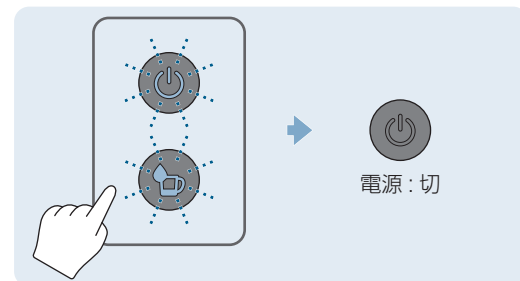
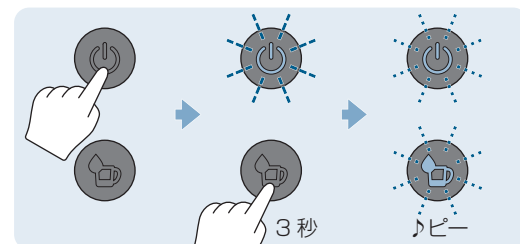
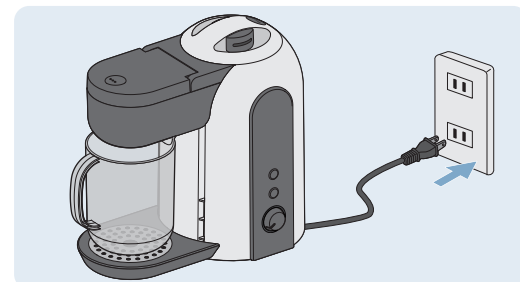
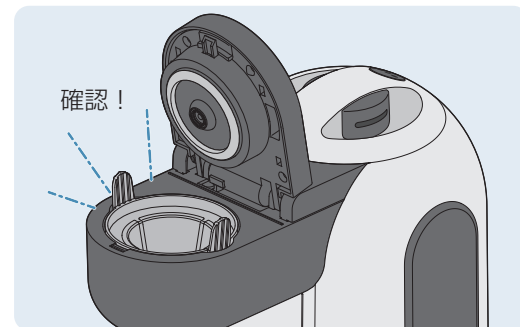
ドリップトレー

● 各部品を分解し、薄めた中性洗剤で洗浄する。

カップスタンド

● 硬く絞ったふきんで拭く。
● 細かい部分は綿棒などで掃除する。

＜排水＞

● ご使用後は必ず本体内部の水を排水してください。
※抽出完了直後は本体内部の水は熱いので、電源を切りしばらく放置し冷めてから排水を行ってください。熱湯のまま排水を行うと、やけどの原因になります。

1. エコポッドホルダーがセットされていることを確認する

① 抽出ヘッドロック解除ボタンを押して抽出ヘッドを開ける
② エコポッドホルダーがセットされていることを確認する
③ 確認後は、抽出ヘッドを閉じる

2. 付属の計量カップをドリップトレーの中央に置く

※付属の計量カップの代わりに 500mL 以上の水が入る耐熱性の容器でもかまいません。

3. さし込みプラグをコンセントにさし込む

4. 電源ボタンを押し、スタートボタンを約 3 秒間押し続ける

① 電源ボタンがゆっくり点滅中または点灯中に、スタートボタンを 約 3 秒間押し続ける
② 「ピー」とブザーが鳴り電源ボタンとスタートボタンがはやく点滅し、排水が開始される

5. 排水完了 / 停止

・抽出口より水が出なくなりましたら、排水完了です。スタートボタンまたは電源ボタンを押して排水を停止してください。同時に電源が切れます。

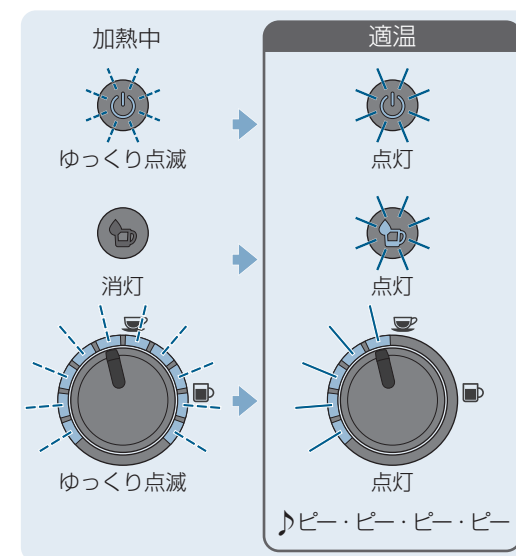
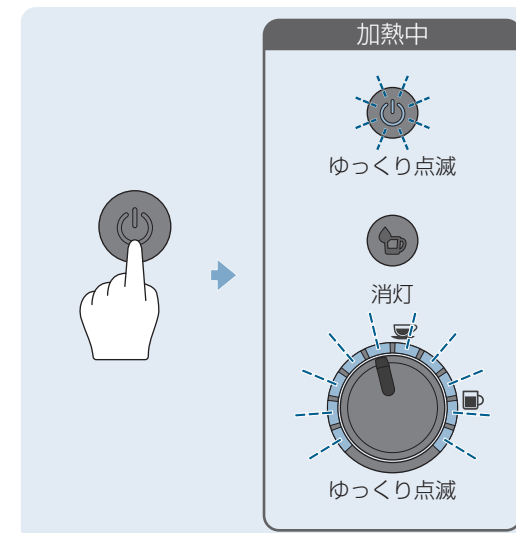
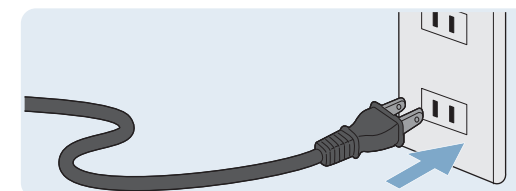
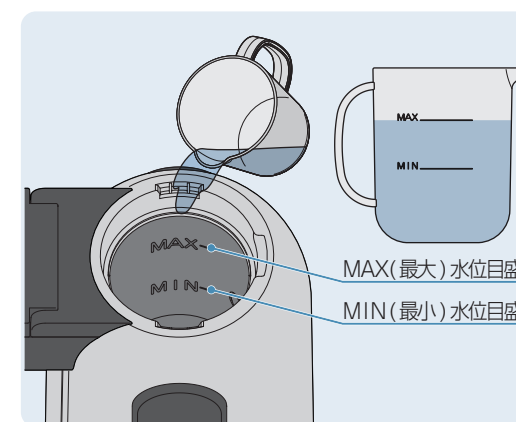
※排水を途中で停止したいときは、スタートボタンを押すと排水を停止できます。続けて排水したい場合は、手順 4 より再実行してください。
※排水は最大約 90 秒で自動停止します。

6. 排水された水を捨てる

⚠ **注意**

・容器および排水された水は大変熱くなっていることがありますので注意してください。（やけどのおそれ）

7. さし込みプラグをコンセントから抜く

ご使用方法 ＜準備＞

1. 水タンクに水を入れる

・MIN(最小)水位目盛から MAX(最大)水位目盛の間まで水を入れる
（P.5『水の入れかた』参照）

容量の目安　MAX(最大)：約 460mL
　　　　　　MIN(最小)：約 260mL

※計量カップと水タンクの MAX・MIN 目盛の容量の目安は同じです。

2. さし込みプラグをコンセントにさし込む

3. 電源ボタンを押す

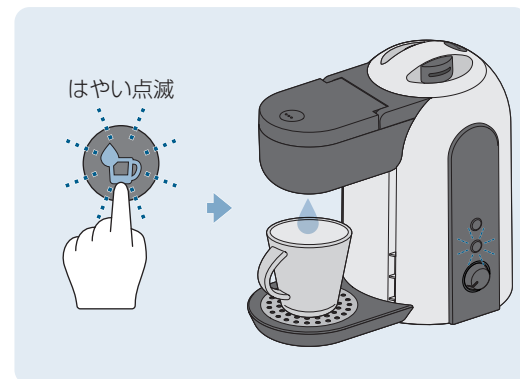
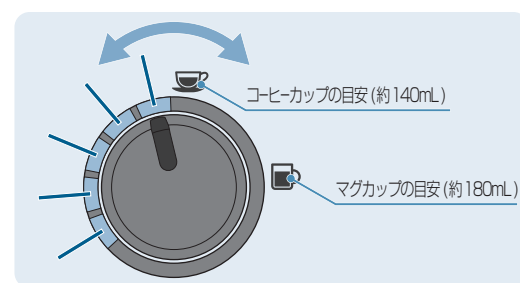
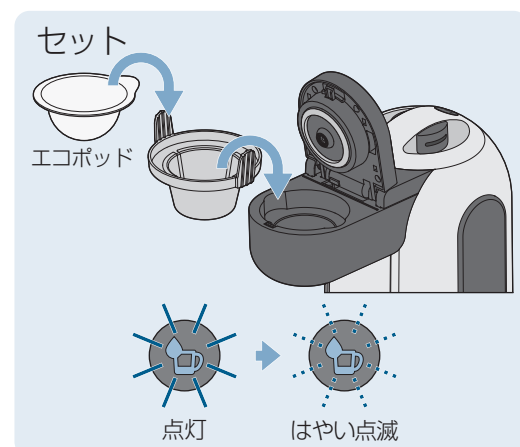
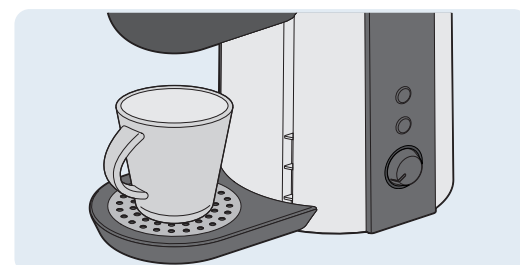
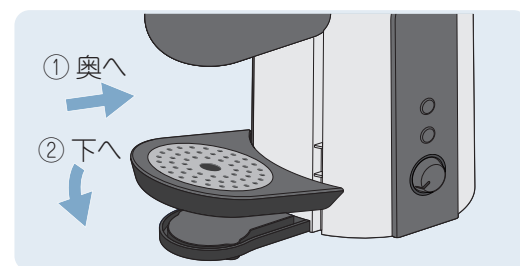
・電源ボタンと抽出量目盛が同時にゆっくり点滅する

※電源ボタンだけがはやく点滅しているときは、水タンクの水が不足しています。そのときは 再度、手順 1 を行ってください。

4. 適温になると電源ボタン、スタートボタン、抽出量目盛が点灯し、ブザーが『ピー・ピー・ピー・ピー』と鳴る

※水タンク内の水が MAX(最大)のとき、適温になるまでの所要時間は約 3 分です。

＜抽出＞

※何も操作しない状態が約10分続くと、オートオフ機能が働き自動的に電源がオフになります。

1. ドリップトレーの高さを調節する

・使用するカップの高さに合わせて好みの高さに調節する（3段）

※調節した後は、ドリップトレーを前方に軽く引っ張り固定されていることを確認してください。
※サーモマグなどの背の高いカップには、ドリップトレーを外してご使用いただけます。

2. カップをドリップトレーの中央に置く

※カップと抽出口の距離によっては、コーヒーが飛び散り周囲が汚れることがあります。

3. エコポッドをセットする

① 抽出ヘッドロック解除ボタンを押し抽出ヘッドを開き、エコポッドホルダーにエコポッドをセットし、本体にセットする
※必ずEP3専用エコポッドホルダーを使用してください。
② 抽出ヘッドを確実に最後まで閉じる
③ スタートボタンが点灯から、はやい点滅にかわる
※エコポッドはお湯が適温になったあとにセットしてください。**適温になる前にセットした場合は抽出ヘッドを再開閉する必要があります。**

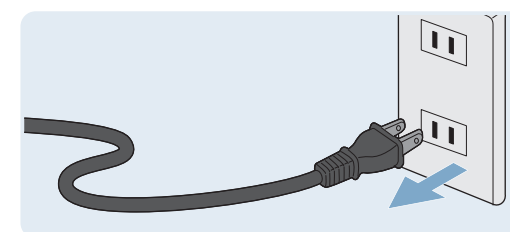
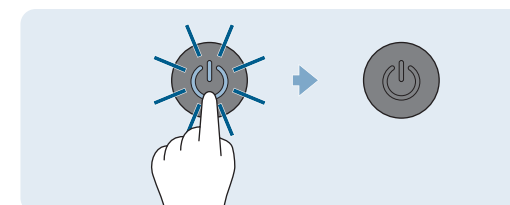
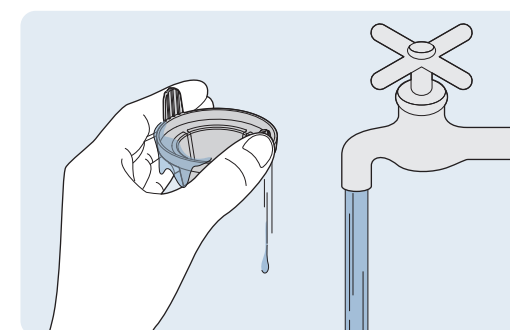
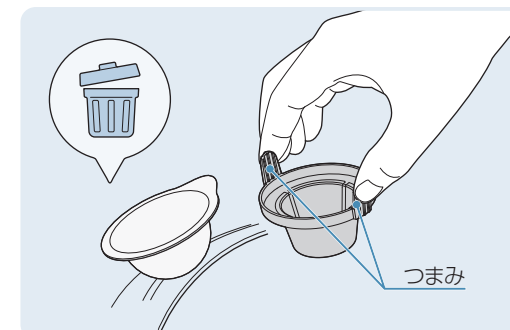
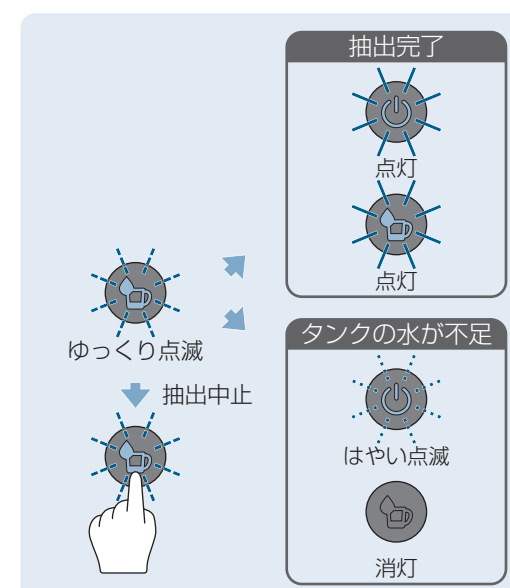
4. 好みの抽出量にセットする

・抽出量調整つまみを回し、好みの抽出量にセットする

※最小約70mL～最大約200mLを無段階に調整できます。
目安：抽出量目盛の一目盛は約13mLです。
※カップが小さいと溢れることがあります、カップのサイズを確認してください。

5. スタートボタンを押す

① スタートボタンが、はやい点滅の間に押す
② 抽出が始まり、スタートボタンがゆっくり点滅する
③ 抽出時間は標準抽出量（約140mL）を抽出するのに約50秒

※スタートボタンがはやい点滅の状態で**約5分放置すると、再び点灯に変わりスタートボタンを押しても反応しなくなります。**
そのときは **再度、抽出ヘッドを開閉してください。**
※スタートボタンを押しても、約10秒間は抽出口から飲料は出てきません。これは自動蒸らし機能が動作しているためで、故障ではありません。
※抽出中は絶対に抽出ヘッドを開けないでください。

6. 抽出完了

・自動で抽出が停止しスタートボタンが点灯に変わる
・抽出を途中で停止するときは、スタートボタンを押す

※抽出完了後、電源ボタンがはやく点滅している場合は水タンクの水が不足しているので、続けてご使用する場合は補給してください。（P.5『水の入れかた』参照）

7. エコポッドを取り出す

・抽出ヘッドを開き、エコポッドホルダーごと取り出し、使用済みのエコポッドだけを捨てる

※一度抽出したエコポッドは再使用できません。
※抽出完了直後は、エコポッドやエコポッドホルダーが熱くなっています。エコポッドホルダーは必ずつまみ部を持って取り出し、やけどに注意してください。
※抽出ヘッドを開けたとき、エコポッドが抽出ヘッドの内側に貼り付くことがあります。その場合はエコポッドが十分に冷めるのを待って取り外してください。

8. ご使用後の片づけ

① エコポッドホルダーを洗浄する
※洗浄後は、水分を拭き取るか十分に乾かしてください。
② 水タンクに残った水を排水する
（P.11『排水』参照）

9. 電源ボタンを押し、電源を切る

10. さし込みプラグをコンセントから抜く

使いかた